

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2017年10月19日まで（2007年8月24日設定）	
運用方針	マザーファンドを通じて主として、世界各国（除く日本）の資源関連の株式等へ投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざします。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 マザーファンドの運用の指図に関する権限は、コロニアル・ファーストステート・アセットマネジメント（オーストラリア）リミテッドに委託します。	
主要運用対象	ベビーフアンド	世界資源株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。このほか、当ファンドで直接投資することがあります。
	マザーファンド	世界各国（除く日本）の資源関連の株式等を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフアンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

償還報告書（全体版）

[満期償還]

三菱UFJ ワールド資源株 オープン（3ヵ月決算型）

第40期（決算日：2017年7月19日）

信託終了日：2017年10月19日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「三菱UFJ ワールド資源株オープン（3ヵ月決算型）」は、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数①) Euromoneyグローバル・ マイニング・インデックス (円換算ベース)		(参考指数②) MSCIワールド エナジーインデックス (円換算ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	み 期騰 中 落率	期 騰 中 落率	期 騰 中 落率	期 騰 中 落率					
	円銭	円	%	%	%	%	%	%	%	%	百万円
32期(2015年7月21日)	5,042	0	△11.4	32,650.86	△12.0	37,558.00	△7.9	97.6	-	-	2,067
33期(2015年10月19日)	4,697	0	△6.8	28,899.30	△11.5	35,261.92	△6.1	97.9	-	-	1,846
34期(2016年1月19日)	3,255	0	△30.7	18,368.33	△36.4	27,059.47	△23.3	98.1	-	-	1,244
35期(2016年4月19日)	4,334	0	33.1	27,105.41	47.6	30,562.00	12.9	96.4	-	-	1,753
36期(2016年7月19日)	4,713	0	8.7	31,096.65	14.7	32,031.08	4.8	97.6	-	-	1,761
37期(2016年10月19日)	4,564	0	△3.2	29,536.59	△5.0	31,397.24	△2.0	96.9	-	-	1,650
38期(2017年1月19日)	5,533	0	21.2	37,709.85	27.7	37,197.88	18.5	97.3	-	-	1,982
39期(2017年4月19日)	5,023	0	△9.2	34,122.58	△9.5	33,172.79	△10.8	95.9	-	-	1,787
40期(2017年7月19日)	5,262	0	4.8	36,409.18	6.7	33,136.56	△0.1	97.6	-	-	1,895
(償還時)	(償還価額)										
41期(2017年10月19日)	5,685.02	-	8.0	40,115.97	10.2	35,876.47	8.3	-	-	-	1,472

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) Euromoneyグローバル・マイニング・インデックス（円換算ベース）は、Euromoneyが算出・公表している世界の鉱山関連株式で構成される株価指数であるEuromoneyグローバル・マイニング・インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。Euromoneyグローバル・マイニング・インデックスに関する著作権その他の知的財産権はEuromoneyに帰属しており、その許諾なしにこのインデックスの全部または一部を複製・配付・使用等することは禁じられています。
- (注) MSCIワールドエナジーインデックス（円換算ベース）は、MSCI Inc.が開発した石油・天然ガス等エネルギー関連株式で構成される株価指数であるMSCIワールドエナジーインデックスをもとに委託会社が計算したものです。MSCIワールドエナジーインデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 株式組入比率には新株予約権証券を含めて表示しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		(参考指数①) Euromoneyグローバル・ マイニング・インデックス (円換算ベース)		(参考指数②) MSCIワールド エナジーインデックス (円換算ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率					
第40期	(期首) 2017年4月19日	円銭 5,023	% -		% -		% -	% 95.9	% -	% -
	4月末	4,988	△0.7	33,949.01	△0.5	33,521.55	1.1	98.4	-	-
	5月末	4,986	△0.7	33,912.70	△0.6	33,183.03	0.0	97.8	-	-
	6月末	5,013	△0.2	34,153.28	0.1	32,941.10	△0.7	96.9	-	-
	(期末) 2017年7月19日	5,262	4.8	36,409.18	6.7	33,136.56	△0.1	97.6	-	-
第41期	(期首) 2017年7月19日	5,262	-	36,409.18	-	33,136.56	-	97.6	-	-
	7月末	5,315	1.0	37,064.36	1.8	33,425.68	0.9	97.0	-	-
	8月末	5,445	3.5	39,237.75	7.8	32,235.46	△2.7	97.9	-	-
	9月末	5,509	4.7	38,392.46	5.4	36,044.85	8.8	97.1	-	-
	(償還時) 2017年10月19日	(償還価額) 5,685.02	8.0	40,115.97	10.2	35,876.47	8.3	-	-	-

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

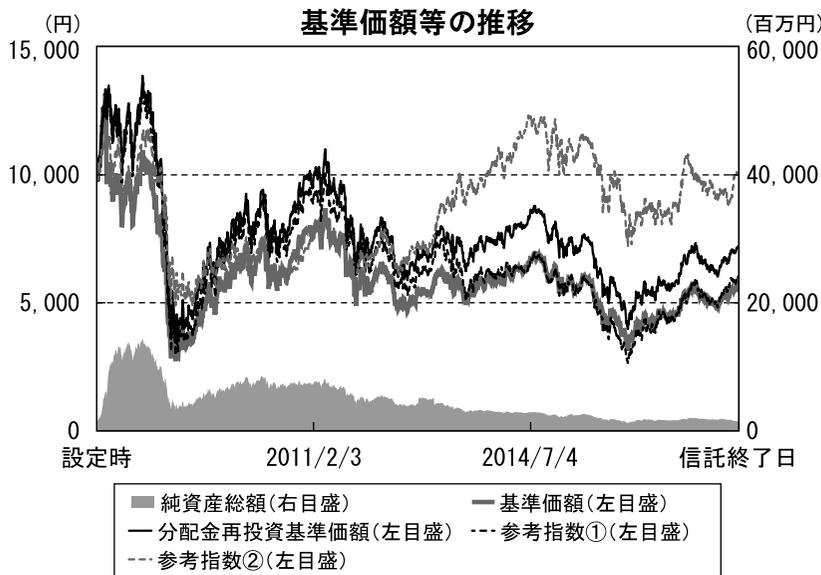
運用経過

設定来の基準価額等の推移について

（第1期～第41期：2007/8/24～2017/10/19）

基準価額の動き

償還価額は設定時に比べ28.1%（分配金再投資ベース）の下落となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

下落要因

保有銘柄が下落したことやカナダドルや英ポンドなどの通貨が対円で下落したことに加え、信託報酬などのコスト負担が下落要因となりました。

投資環境について

（第1期～第41期：2007/8/24～2017/10/19）

◎株式市況

- ・ 設定時から2009年3月までは、世界的な景気減速による資源需要減少の懸念から資源価格が急落したことに加え、投資家のリスク回避姿勢が強まり株式市況は下落しました。
- ・ その後は、グローバルな景気回復期待に加え、米国の経済指標が良好であったことや米国のトランプ新政権の政策期待が好感され株式市況は上昇しました。

◎為替市況

- ・ 設定時に比べ、カナダドルや英ポンド、豪ドルなどの通貨は下落し円高となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<三菱UFJ ワールド資源株オープン（3ヵ月決算型）>

- ・ 世界資源株マザーファンド受益証券を通じて株式に投資していました。運用の基本方針にしたがいマザーファンドの組入比率は、高水準を維持しました。

<第1作成期（第1期：設定時～2007年10月19日）>

基準価額は設定時に比べ28.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

<第2作成期（第2期～第3期：2007年10月20日～2008年4月21日）>

基準価額は当作成期首に比べ2.0%の下落となりました。

<第3作成期（第4期～第5期：2008年4月22日～2008年10月20日）>

基準価額は当作成期首に比べ62.3%の下落となりました。

<第4作成期（第6期～第7期：2008年10月21日～2009年4月20日）>

基準価額は当作成期首に比べ19.2%の上昇となりました。

<第5作成期（第8期～第9期：2009年4月21日～2009年10月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ42.2%の上昇となりました。

<第6作成期（第10期～第11期：2009年10月20日～2010年4月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ11.6%の上昇となりました。

<第7作成期（第12期～第13期：2010年4月20日～2010年10月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ2.2%の下落となりました。

- <第8作成期（第14期～第15期：2010年10月20日～2011年4月19日）>
基準価額は当作成期首に比べ14.6%の上昇となりました。
- <第9作成期（第16期～第17期：2011年4月20日～2011年10月19日）>
基準価額は当作成期首に比べ28.9%の下落となりました。
- <第10作成期（第18期～第19期：2011年10月20日～2012年4月19日）>
基準価額は当作成期首に比べ5.6%の上昇となりました。
- <第11作成期（第20期～第21期：2012年4月20日～2012年10月19日）>
基準価額は当作成期首に比べ6.4%の下落となりました。
- <第12作成期（第22期～第23期：2012年10月20日～2013年4月19日）>
基準価額は当作成期首に比べ5.0%の下落となりました。
- <第13作成期（第24期～第25期：2013年4月20日～2013年10月21日）>
基準価額は当作成期首に比べ9.8%の上昇となりました。
- <第14作成期（第26期～第27期：2013年10月22日～2014年4月21日）>
基準価額は当作成期首に比べ8.7%の上昇となりました。
- <第15作成期（第28期～第29期：2014年4月22日～2014年10月20日）>
基準価額は当作成期首に比べ7.1%の下落となりました。
- <第16作成期（第30期～第31期：2014年10月21日～2015年4月20日）>
基準価額は当作成期首に比べ3.7%の下落となりました。
- <第17作成期（第32期～第33期：2015年4月21日～2015年10月19日）>
基準価額は当作成期首に比べ17.5%の下落となりました。
- <第18作成期（第34期～第35期：2015年10月20日～2016年4月19日）>
基準価額は当作成期首に比べ7.7%の下落となりました。
- <第19作成期（第36期～第37期：2016年4月20日～2016年10月19日）>
基準価額は当作成期首に比べ5.3%の上昇となりました。
- <第20作成期（第38期～第39期：2016年10月20日～2017年4月19日）>
基準価額は当作成期首に比べ10.1%の上昇となりました。

<第21作成期（第40期～第41期：2017年4月20日～信託終了日）>

償還価額は当作成期首に比べ13.2%の上昇となりました。

<世界資源株マザーファンド>

基準価額は設定時に比べ11.6%の下落となりました。

- ・設定時から償還日直前まで、世界各国（除く日本）の資源関連の株式等を高位に組み入れた運用を行い、値上がり益の獲得をめざしました。

<第1作成期（第1期：設定時～2007年10月19日）>

基準価額は設定時に比べ31.0%の上昇となりました。

- ・中国・インドの力強い成長を背景とする世界経済の成長に対する期待、高止まりする資源価格などを背景として多角経営の大手資源銘柄が上昇したことがプラスに寄与しました。

<第2作成期（第2期～第3期：2007年10月20日～2008年4月21日）>

基準価額は当作成期首に比べ1.3%の下落となりました。

- ・金関連銘柄の上昇などがプラス寄与しました。一方、対円で米ドルなどが下落したことがマイナスに影響しました。

<第3作成期（第4期～第5期：2008年4月22日～2008年10月20日）>

基準価額は当作成期首に比べ62.2%の下落となりました。

- ・資源価格が急落したことに加え、欧米金融機関の経営破綻懸念を背景に株式市況が世界的に急落したことから、資源関連銘柄は総じて下落し、特に市場流動性の高い多角経営銘柄を中心に売りが集中したことがマイナスに影響しました。

<第4作成期（第6期～第7期：2008年10月21日～2009年4月20日）>

基準価額は当作成期首に比べ20.3%の上昇となりました。

- ・金や銅が上昇したことから資源関連銘柄が上昇したことがプラスに寄与しました。

<第5作成期（第8期～第9期：2009年4月21日～2009年10月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ43.8%の上昇となりました。

- ・グローバル景況感の改善を受けて株式市況が全般に上昇し、非鉄金属や原油、貴金属など商品市況も幅広く上昇したことから資源関連銘柄が上昇したことがプラスに寄与しました。

<第6作成期（第10期～第11期：2009年10月20日～2010年4月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ12.7%の上昇となりました。

- ・グローバルな製造業活動の拡大を背景に資源需要が強まり、非鉄金属や貴金属など商品市況が総じて上昇したことから資源関連銘柄が上昇したことがプラスに寄与しました。

<第7作成期（第12期～第13期：2010年4月20日～2010年10月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ1.3%の下落となりました。

- ・資源需要の拡大期待などから商品市況が下落後に反発したことや資源関連企業の事業環境の改善などを受けて資源関連銘柄が上昇したことがプラスに寄与しました。一方、対円で米ドルなどが下落したことがマイナスに影響しました。

<第8作成期（第14期～第15期：2010年10月20日～2011年4月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ15.8%の上昇となりました。

- ・グローバルな資源需要の拡大や中東・北アフリカでの地政学リスクの高まりによる供給懸念などから金属やエネルギーなど幅広く商品市況が上昇したことを背景として資源関連銘柄が上昇したことがプラスに寄与しました。また、米ドルや豪ドル、カナダドルなどが対円で上昇したこともプラスに寄与しました。

<第9作成期（第16期～第17期：2011年4月20日～2011年10月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ28.3%の下落となりました。

- ・欧州財政やグローバル景気への懸念などマクロ環境悪化に伴う需要減退懸念から銅や原油などが総じて下落する中、多角経営銘柄が下落したことがマイナスに影響しました。また、対円で米ドルや英ポンド、カナダドルなどが下落したこともマイナスに影響しました。

<第10作成期（第18期～第19期：2011年10月20日～2012年4月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ6.6%の上昇となりました。

- ・中東情勢の緊迫化などを受けて原油が上昇したほか、グローバルな景況感の改善から銅などが上昇したことを背景として多角経営銘柄が概ね堅調に推移したことがプラスに寄与しました。また、対円で米ドルや英ポンド、カナダドルなどが上昇したこともプラスに寄与しました。

<第11作成期（第20期～第21期：2012年4月20日～2012年10月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ5.8%の下落となりました。

- ・中国景気の減速懸念などを背景に鉄鉱石や石炭市況が下落したことを受けて、多角経営銘柄や石炭関連銘柄などが軟調に推移したことがマイナスに影響しました。また、対円で米ドルや英ポンド、カナダドルなどが下落したこともマイナスに影響しました。

<第12作成期（第22期～第23期：2012年10月20日～2013年4月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ4.1%の下落となりました。

- ・中国経済の先行き不透明感などを背景に非鉄金属や貴金属市況が下落したことを受けて、多角経営銘柄や金関連銘柄などを中心に下落したことがマイナスに影響しました。一方、対円で米ドルや英ポンド、カナダドルなどが上昇したことがプラスに寄与しました。

<第13作成期（第24期～第25期：2013年4月20日～2013年10月21日）>

基準価額は当作成期首に比べ11.0%の上昇となりました。

- ・ 欧米および中国における製造業活動の回復傾向などから多角経営銘柄やエネルギー銘柄などを中心に上昇したことがプラスに寄与しました。また、対円で英ポンドが上昇したこともプラスに寄与しました。

<第14作成期（第26期～第27期：2013年10月22日～2014年4月21日）>

基準価額は当作成期首に比べ9.8%の上昇となりました。

- ・ 個別企業の好調な業績などを背景に多角経営銘柄や金関連銘柄などを中心に上昇したことがプラスに寄与しました。また、対円で米ドルや英ポンドなどが上昇したこともプラスに寄与しました。

<第15作成期（第28期～第29期：2014年4月22日～2014年10月20日）>

基準価額は当作成期首に比べ6.2%の下落となりました。

- ・ 中国の景気先行き懸念などを背景に多角経営銘柄やエネルギー銘柄などを中心に下落したことがマイナスに影響しました。一方、対円で米ドルが上昇したことがプラスに寄与しました。

<第16作成期（第30期～第31期：2014年10月21日～2015年4月20日）>

基準価額は当作成期首に比べ2.7%の下落となりました。

- ・ 原油価格や鉄鉱石価格の下落に伴い保有する資源関連銘柄が下落したことがマイナスに影響しました。一方、対円で米ドルなどが上昇したことがプラスに寄与しました。

<第17作成期（第32期～第33期：2015年4月21日～2015年10月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ16.6%の下落となりました。

- ・ 中国経済の減速によるリスク回避的な動きなどから資源関連銘柄が下落したことがマイナスに影響しました。また、対円で豪ドルが下落したこともマイナスに影響しました。

<第18作成期（第34期～第35期：2015年10月20日～2016年4月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ6.7%の下落となりました。

- ・ 中国の需要鈍化が懸念される中、多角経営銘柄が下落したことがマイナスに影響しました。また、対円で英ポンドや米ドル、カナダドルなどが下落したこともマイナスに影響しました。

<第19作成期（第36期～第37期：2016年4月20日～2016年10月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ6.3%の上昇となりました。

- ・ 中国の需要回復期待や米国の利上げ観測の後退などから非鉄金属価格は概ね堅調に推移しました。また、石油輸出国機構（OPEC）の減産合意などから需給改善期待が高まったことなどをを受けて原油価格が上昇したことを背景として資源関連銘柄が上昇したことがプ

ラスに寄与しました。一方で、対円でカナダドルや英ポンド、豪ドルなどが下落したことがマイナスに影響しました。

<第20作成期（第38期～第39期：2016年10月20日～2017年4月19日）>

基準価額は当作成期首に比べ11.2%の上昇となりました。

- ・米国の財政支出拡大に対する期待感やチリの鉱山でのストライキなどが好感され銅などの非鉄金属価格が上昇したことを背景として資源関連銘柄が上昇したことがプラスに寄与しました。また、対円で英ポンドや米ドル、カナダドルなどが上昇したこともプラスに寄与しました。

<第21作成期（第40期～第41期：2017年4月20日～信託終了日）>

基準価額は当作成期首に比べ14.8%の上昇となりました。

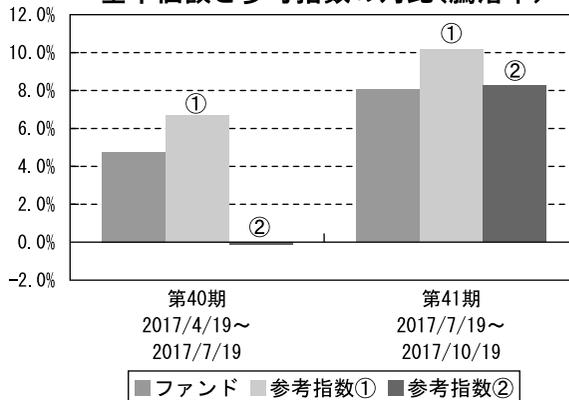
- ・中国の需要増加の兆しに加え、鉱山での労働争議などが好感され銅などの非鉄金属価格が上昇したことを背景として多角経営銘柄などが上昇したことがプラスに寄与しました。また、対円でカナダドルや豪ドル、英ポンドなどが上昇したこともプラスに寄与しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数①は、Euromoneyグローバル・マイニング・インデックス（円換算ベース）、参考指数②は、MSCIワールドエナジーインデックス（円換算ベース）です。
- ・なお、設定来の基準価額は28.1%（分配金再投資ベース）の下落、参考指数①は40.1%の下落、参考指数②は0.4%の上昇となりました。

（第40期～第41期：2017/4/20～信託終了日）

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、第1期に2,700円とし、その他の期につきましては見送りとさせていただきます。信託期間中、累計で2,700円の分配を行わせていただきました。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第40期
	2017年4月20日～2017年7月19日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	706

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

償還価額

<三菱UFJ ワールド資源株オープン（3ヵ月決算型）>
償還価額は5,685円02銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年4月20日～2017年10月19日)

項 目	第40期～第41期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(31)	(0.587)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(19)	(0.374)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.043)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.054	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	(3)	(0.054)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.009	(c) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.009)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.026	(d) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.022)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	56	1.093	
作成期中の平均基準価額は、5,209円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年4月20日～2017年10月19日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第40期～第41期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
世界資源株マザーファンド	千口 63,664	千円 73,400	千口 1,600,008	千円 2,088,655

○株式売買比率

(2017年4月20日～2017年10月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第40期～第41期	
	世界資源株マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	4,170,510千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	5,481,033千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.76	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年4月20日～2017年10月19日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ ワールド資源株オープン（3ヵ月決算型）>

該当事項はございません。

<世界資源株マザーファンド>

区分	第40期～第41期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 3,374	百万円 —	% —	百万円 5,721	百万円 169	% 3.0

平均保有割合 31.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2017年10月19日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	第39期末	
		口	数
世界資源株マザーファンド			千口 1,536,344

○投資信託財産の構成

(2017年10月19日現在)

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
コール・ローン等、その他		1,489,389	100.0
投資信託財産総額		1,489,389	100.0

○資産、負債、元本及び基準（償還）価額の状況

項	目	第40期末	償 還 時
		2017年7月19日現在	2017年10月19日現在
(A) 資産		円	円
		1,913,231,631	1,489,389,845
	コール・ローン等	12,270,266	1,489,389,845
	世界資源株マザーファンド(評価額)	1,891,461,365	—
	未収入金	9,500,000	—
(B) 負債		18,057,584	17,346,779
	未払解約金	8,992,969	8,835,731
	未払信託報酬	9,048,739	8,493,878
	未払利息	21	2,292
	その他未払費用	15,855	14,878
(C) 純資産総額(A-B)		1,895,174,047	1,472,043,066
	元本	3,601,361,575	2,589,335,996
	次期繰越損益金	△1,706,187,528	—
	償還差損金	—	△1,117,292,930
(D) 受益権総口数		3,601,361,575口	2,589,335,996口
	1万口当たり基準価額(C/D)	5,262円	—
	1万口当たり償還価額(C/D)	—	5,685円02銭

○損益の状況

項 目	第40期		第41期	
	2017年4月20日～ 2017年7月19日		2017年7月20日～ 2017年10月19日	
(A) 配当等収益	△	1,181	△	3,137
受取利息		13		28
支払利息	△	1,194	△	3,165
(B) 有価証券売買損益		96,175,229		117,063,497
売買益		97,881,735		134,814,893
売買損	△	1,706,506	△	17,751,396
(C) 信託報酬等	△	9,064,594	△	8,508,756
(D) 当期損益金(A+B+C)		87,109,454		108,551,604
(E) 前期繰越損益金	△	434,187,109	△	247,985,707
(F) 追加信託差損益金	△	1,359,109,873	△	977,858,827
(配当等相当額)	(139,149,599)	(100,329,026)
(売買損益相当額)	(△)	498,259,472)	(△)	1,078,187,853)
(G) 計(D+E+F)	△	1,706,187,528		—
(H) 収益分配金		0		—
次期繰越損益金(G+H)	△	1,706,187,528		—
償還差損金(D+E+F+H)		—		△1,117,292,930
追加信託差損益金		△1,359,109,873		—
(配当等相当額)	(139,222,677)	(—)
(売買損益相当額)	(△)	498,332,550)	(—)
分配準備積立金		115,168,944		—
繰越損益金	△	462,246,599		—

(注) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜注記事項＞

- ①作成期首（前作成期末）元本額 3,558,800,667円
 作成期中追加設定元本額 189,017,580円
 作成期中一部解約元本額 1,158,482,251円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.568502円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,117,292,930円です。

③分配金の計算過程

項 目	2017年4月20日～ 2017年7月19日
費用控除後の配当等収益額	8,879,220円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円
収益調整金額	139,222,677円
分配準備積立金額	106,289,724円
当ファンドの分配対象収益額	254,391,621円
1万口当たり収益分配対象額	706円
1万口当たり分配金額	—円
収益分配金金額	—円

④「世界資源株マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し、次に定める率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

信託財産の純資産総額

100億円未満の部分	年10,000分の75
100億円以上200億円未満の部分	年10,000分の65
200億円以上の部分	年10,000分の60

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2007年8月24日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2017年10月19日		資産総額	1,489,389,845円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	17,346,779円
受益権口数	1,487,462,963口	2,589,335,996口	1,101,873,033口	純資産総額	1,472,043,066円
元本額	1,487,462,963円	2,589,335,996円	1,101,873,033円	受益権口数	2,589,335,996口
				1万円当たり償還金	5,685円02銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	4,826,339,907円	4,914,018,756円	10,182円	2,700円	27%
第2期	13,967,104,358	11,868,444,467	8,497	0	0
第3期	13,607,803,888	13,572,582,717	9,974	0	0
第4期	12,323,890,464	11,445,604,410	9,287	0	0
第5期	11,542,471,193	4,336,286,488	3,757	0	0
第6期	11,631,257,238	3,969,467,813	3,413	0	0
第7期	11,615,263,856	5,202,458,372	4,479	0	0
第8期	11,317,745,387	6,002,860,476	5,304	0	0
第9期	11,378,971,955	7,248,482,084	6,370	0	0
第10期	11,788,536,680	8,314,496,642	7,053	0	0
第11期	11,418,819,376	8,118,642,865	7,110	0	0
第12期	11,687,259,673	6,619,131,019	5,664	0	0
第13期	10,678,565,253	7,425,497,500	6,954	0	0
第14期	9,478,659,621	7,513,701,440	7,927	0	0
第15期	9,113,835,980	7,263,921,805	7,970	0	0
第16期	9,061,648,081	6,702,932,440	7,397	0	0
第17期	8,651,682,564	4,904,044,245	5,668	0	0
第18期	8,366,753,625	4,976,409,712	5,948	0	0
第19期	8,480,234,007	5,074,062,844	5,983	0	0
第20期	8,114,390,402	3,941,306,603	4,857	0	0
第21期	9,367,571,197	5,247,552,367	5,602	0	0
第22期	7,050,223,028	4,315,099,257	6,121	0	0
第23期	6,368,869,831	3,390,898,128	5,324	0	0
第24期	5,783,905,793	3,173,504,417	5,487	0	0
第25期	5,411,637,951	3,164,788,892	5,848	0	0
第26期	4,884,266,956	2,965,210,346	6,071	0	0
第27期	4,563,672,207	2,901,380,642	6,358	0	0
第28期	4,276,737,791	2,905,178,596	6,793	0	0
第29期	4,085,989,838	2,413,262,555	5,906	0	0
第30期	3,950,006,339	2,193,891,302	5,554	0	0
第31期	4,388,106,750	2,496,848,298	5,690	0	0

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第32期	4,101,155,714円	2,067,960,712円	5,042円	0円	0%
第33期	3,929,942,548	1,846,006,825	4,697	0	0
第34期	3,824,296,921	1,244,626,672	3,255	0	0
第35期	4,045,149,045	1,753,295,743	4,334	0	0
第36期	3,737,671,628	1,761,504,762	4,713	0	0
第37期	3,615,659,020	1,650,348,572	4,564	0	0
第38期	3,582,637,763	1,982,204,372	5,533	0	0
第39期	3,558,800,667	1,787,704,285	5,023	0	0
第40期	3,601,361,575	1,895,174,047	5,262	0	0

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	5,685円02銭
-----------------	-----------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

【お 知 ら せ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

世界資源株マザーファンド

《第24期》決算日2017年10月19日

[計算期間：2017年4月20日～2017年10月19日]

「世界資源株マザーファンド」は、10月19日に第24期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として、世界各国（除く日本）の資源関連の株式等へ投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざします。組入れにあたっては、個別銘柄選択を重視し、埋蔵資源量、生産コスト、財務内容、マネジメント、成長性など企業のクオリティに着目して決定します。運用の指図に関する権限は、コロニアル・ファーストステート・アセットマネジメント（オーストラリア）リミテッドに委託します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主 要 運 用 対 象	世界各国（除く日本）の資源関連の株式等を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数) Euromoneyグローバル・ マイニング・インデックス		(参 考 指 数) MSCIワールド エナジーインデックス		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	期 中 騰 落 率	中 率	期 中 騰 落 率	中 率	期 中 騰 落 率	中 率				
	円	%	(円換算ベース)	%	(円換算ベース)	%	%	%	%	百万円
20期(2015年10月19日)	10,524	△16.6	28,899.30	△22.1	35,261.92	△13.5	98.0	—	—	6,243
21期(2016年4月19日)	9,820	△6.7	27,105.41	△6.2	30,562.00	△13.3	96.6	—	—	5,522
22期(2016年10月19日)	10,442	6.3	29,536.59	9.0	31,397.24	2.7	97.1	—	—	5,465
23期(2017年4月19日)	11,613	11.2	34,122.58	15.5	33,172.79	5.7	96.1	—	—	5,637
24期(2017年10月19日)	13,326	14.8	40,115.97	17.6	35,876.47	8.2	94.9	—	—	4,059

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) Euromoneyグローバル・マイニング・インデックス（円換算ベース）は、Euromoneyが算出・公表している世界の鉱山関連株式で構成される株価指数であるEuromoneyグローバル・マイニング・インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。Euromoneyグローバル・マイニング・インデックスに関する著作権その他の知的財産権はEuromoneyに帰属しており、その許諾なしにこのインデックスの全部または一部を複製・配付・使用等することは禁じられています。

(注) MSCIワールドエナジーインデックス（円換算ベース）は、MSCI Inc.が開発した石油・天然ガス等エネルギー関連株式で構成される株価指数であるMSCIワールドエナジーインデックスをもとに委託会社が計算したものです。MSCIワールドエナジーインデックスに対する著作権及びその他の知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 株式組入比率には新株予約権証券を含めて表示しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) Euromoneyグローバル・ マイニング・インデックス (円換算ベース)		(参 考 指 数) MSCIワールド エナジーインデックス (円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首)		%		%		%	%	%	%
2017年4月19日	11,613	—	34,122.58	—	33,172.79	—	96.1	—	—
4 月 末	11,536	△ 0.7	33,949.01	△ 0.5	33,521.55	1.1	98.6	—	—
5 月 末	11,550	△ 0.5	33,912.70	△ 0.6	33,183.03	0.0	97.9	—	—
6 月 末	11,637	0.2	34,153.28	0.1	32,941.10	△0.7	97.1	—	—
7 月 末	12,363	6.5	37,064.36	8.6	33,425.68	0.8	97.2	—	—
8 月 末	12,687	9.2	39,237.75	15.0	32,235.46	△2.8	98.1	—	—
9 月 末	12,858	10.7	38,392.46	12.5	36,044.85	8.7	97.3	—	—
(期 末)									
2017年10月19日	13,326	14.8	40,115.97	17.6	35,876.47	8.2	94.9	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ14.8%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎資源関連株式市況

- ・グローバル株式市況は期を通じて、仏大統領選の結果を受けた欧州政治リスクの後退に加え、欧米の堅調な経済指標やトランプ米政権による税制改革に対する期待などが好感され上昇しました。
- ・商品市況については、中国の需要増加の兆しに加え、鉱山での労働争議などが好感され銅などの非鉄金属価格は上昇しました。一方、石油輸出国機構（OPEC）の減産合意などが好感されたものの、米国の石油生産量の増加が嫌気された原油価格は下落しました。
- ・このような市場環境下、世界の資源関連の株式市況は上昇しました。

◎為替市況

- ・カナダドルや豪ドル、英ポンドなどが対円で上昇しました。

- 当該投資信託のポートフォリオについて
- ・多角経営銘柄を中心に、金属・鉱業セクターや原油関連銘柄などへ幅広い投資を継続しました。組入比率は高位を維持しました。
- ・組入銘柄では、銅などの非鉄金属価格の上昇を受けて、総合資源企業の「GLENORE PLC」(ジャージー)や資源大手の「RIO TINTO LTD」(オーストラリア)などが上昇しました。
- ・多角経営銘柄などが上昇したことがプラスとなり、基準価額は上昇しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見直し

- ・資源会社の経営においては、事業の継続上キャッシュフローの確保が重要となっており、事業構造の見直しを通じて収益性の改善が図られています。
- ・実際に、減産、鉱山閉鎖、設備投資の抑制などの施策が実施されてきていることが、企業発表や報道により確認できつつあります。

- ・こうした取り組みは将来的には資源需給の改善につながるものと予想しており、期待される効果が現れてきたときの恩恵を享受しやすいという意味では、資源株は魅力的な投資機会を提供しているものと見ています。

◎今後の運用方針

- ・長期的な成長性と競争力のあるコスト構造の観点から企業の質を重視しつつ、短期的に米国の利上げやグローバル景気の回復の影響などを考慮してセクターを分散して運用していく方針です。
- ・金属・鉱業セクターに関して、中国の「一帯一路」構想によるインフラ投資拡大や電気自動車市場の拡大が期待されることから銅などが恩恵を受けると考えています。
- ・一方、環境への配慮から中国の鉄鋼産業の需要減が見込まれることから鉄鉱石や原料炭などは下落すると考えています。
- ・原油などのエネルギーセクターについては、今後も需給の改善は続くと考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年4月20日～2017年10月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 7 (7)	% 0.059 (0.059)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	1 (1)	0.010 (0.010)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	4 (3) (0)	0.031 (0.029) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	12	0.100	
期中の平均基準価額は、12,105円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○利害関係人との取引状況等

(2017年4月20日～2017年10月19日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 3,374	百万円 —	% —	百万円 5,721	百万円 169	% 3.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2017年10月19日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
CHEVRON CORP	159	112	1,324	149,664	エネルギー	
VALE SA-SP ADR	—	1,225	1,243	140,549	素材	
EXXON MOBIL CORP	237	77	641	72,517	エネルギー	
HALLIBURTON CO	104	100	440	49,801	エネルギー	
SCHLUMBERGER LTD	94	63	415	46,917	エネルギー	
PATTERSON-UTI ENERGY INC	164	172	336	38,019	エネルギー	
EQT CORP	—	33	208	23,574	エネルギー	
VALE SA-SP PREF ADR	2,863	—	—	—	素材	
CONCHO RESOURCES INC	86	60	808	91,334	エネルギー	
SOUTHERN COPPER CORP	310	221	960	108,551	素材	
STILLWATER MINING CO	235	—	—	—	素材	
RICE ENERGY INC	252	—	—	—	エネルギー	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,509 10	2,066 9	6,380 —	720,930 <17.8%>	
(カナダ)			千カナダドル			
TECK RESOURCES LTD-CLS B	558	382	1,057	95,875	素材	
CAMECO CORP	616	587	666	60,434	エネルギー	
CANADIAN NATURAL RESOURCES	286	262	1,087	98,589	エネルギー	
ENBRIDGE INC	248	228	1,150	104,328	エネルギー	
SUNCOR ENERGY INC	351	238	1,003	90,947	エネルギー	
AGNICO EAGLE MINES LTD	129	126	705	63,945	素材	
GOLDCORP INC	994	666	1,091	98,945	素材	
FIRST QUANTUM MINERALS LTD	1,135	717	1,077	97,670	素材	
TRICAN WELL SERVICE LTD	849	563	251	22,841	エネルギー	
LUNDIN MINING CORP	1,609	913	897	81,418	素材	
OCEANAGOLD CORP	1,218	707	252	22,907	素材	
FRANCO-NEVADA CORP	240	136	1,350	122,472	素材	
WHEATON PRECIOUS METALS CORP	414	243	607	55,074	素材	
LUCARA DIAMOND CORP	1,304	629	150	13,645	素材	
DETOUR GOLD CORP	511	412	577	52,393	素材	
TAHOE RESOURCES INC	177	—	—	—	素材	
ARC RESOURCES LTD	265	154	240	21,840	エネルギー	
MOUNTAIN PROVINCE DIAMONDS	1,423	1,176	458	41,609	素材	
CAPSTONE MINING CORP	1,297	—	—	—	素材	
COPPER MOUNTAIN MINING CORP	1,680	—	—	—	素材	
KENNADY DIAMONDS INC	150	—	—	—	素材	
PEYTO EXPLORATION & DEV CORP	67	—	—	—	エネルギー	
DENISON MINES CORP	1,747	—	—	—	エネルギー	
WHITECAP RESOURCES INC	537	—	—	—	エネルギー	
PRAIRIESKY ROYALTY LTD	191	127	406	36,874	エネルギー	
SEVEN GENERATIONS ENERGY - A	299	253	471	42,761	エネルギー	
TOREX GOLD RESOURCES INC	241	160	301	27,352	素材	
HUDBAY MINERALS INC	452	420	411	37,337	素材	
TREVALI MINING CORP	5,504	4,939	731	66,286	素材	
GIBSON ENERGY INC	436	108	192	17,458	エネルギー	
MAG SILVER CORP	323	404	557	50,588	素材	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(カナダ)	百株	百株	千カナダドル	千円		
PRETIUM RESOURCES INC	739	533	740	67,126	素材	
ENDEAVOUR MINING CORP	302	196	457	41,478	素材	
ALAMOS GOLD INC-CLASS A	494	591	525	47,691	素材	
INTEGRA GOLD CORP	5,890	—	—	—	素材	
IVANHOE MINES LTD-CL A	455	598	261	23,709	素材	
TMAC RESOURCES INC	—	398	304	27,570	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	33,144	16,878	17,990	1,631,176	
	銘柄 数 < 比 率 >	36	29	—	< 40.2% >	
(メキシコ)			千メキシコペソ			
INDUSTRIAS PENOLES SAB DE CV	158	83	3,924	23,505	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	158	83	3,924	23,505	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.6% >	
(ユーロ…フランス)			千ユーロ			
TOTAL SA	—	83	382	51,040	エネルギー	
小 計	株 数 ・ 金 額	—	83	382	51,040	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 1.3% >	
(ユーロ…ルクセンブルク)						
TENARIS SA	154	140	159	21,229	エネルギー	
小 計	株 数 ・ 金 額	154	140	159	21,229	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.5% >	
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	154	223	541	72,269	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	2	—	< 1.8% >	
(イギリス)			千イギリスポンド			
BHP BILLITON PLC	814	554	770	115,129	素材	
ANTOFAGASTA PLC	799	342	339	50,736	素材	
FRESNILLO PLC	191	117	164	24,519	素材	
PETRA DIAMONDS LTD	3,391	3,459	275	41,208	素材	
GLENCORE PLC	7,658	3,617	1,355	202,451	素材	
ACACIA MINING PLC	437	—	—	—	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	13,292	8,090	2,905	434,046	
	銘柄 数 < 比 率 >	6	5	—	< 10.7% >	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローネ			
BOLIDEN AB	259	43	1,268	17,620	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	259	43	1,268	17,620	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.4% >	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
VESTAS WIND SYSTEMS A/S	35	30	1,665	29,870	資本財	
小 計	株 数 ・ 金 額	35	30	1,665	29,870	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	< 0.7% >	
(オーストラリア)			千オーストラリアドル			
BHP BILLITON LIMITED	1,402	1,480	4,022	357,263	素材	
RIO TINTO LTD	737	478	3,395	301,551	素材	
MINERAL DEPOSITS LTD	3,693	2,373	191	16,973	素材	
FORTESCUE METALS GROUP LTD	703	—	—	—	素材	
ILUKA RESOURCES LTD	468	—	—	—	素材	
WESTERN AREAS LTD	2,762	2,141	666	59,157	素材	
WHITEHAVEN COAL LTD	1,863	907	340	30,228	エネルギー	
INDEPENDENCE GROUP NL	1,983	1,462	636	56,519	素材	
SUNDANCE ENERGY AUSTRALIA LT	11,548	7,617	38	3,450	エネルギー	
SOUTH32 LTD	3,818	—	—	—	素材	
EVOLUTION MINING LTD	1,766	1,146	268	23,833	素材	
BEADELL RESOURCES LTD	3,687	9,984	199	17,737	素材	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
(オーストラリア)					
METRO MINING LTD	百株	百株	千オーストラリアドル	千円	エネルギー
PARINGA RESOURCES LTD	—	8,303	207	18,437	エネルギー
	—	1,752	66	5,916	
小 計	株 数 ・ 金 額	34,435	37,650	10,032	891,068
	銘柄 数 < 比 率 >	12	11	—	<22.0%>
(香港)					
CHINA SHENHUA ENERGY CO-H		3,070	—	—	エネルギー
小 計	株 数 ・ 金 額	3,070	—	—	—
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>
(韓国)					
LG CHEM LTD		12	5	209,280	素材
小 計	株 数 ・ 金 額	12	5	209,280	20,928
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.5%>
(南アフリカ)					
ANGLO AMERICAN PLATINUM LTD		44	—	—	素材
ROYAL BAFOKENG PLATINUM LTD		642	418	1,317	10,991
小 計	株 数 ・ 金 額	687	418	1,317	10,991
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<0.3%>
合 計	株 数 ・ 金 額	89,758	65,490	—	3,852,407
	銘柄 数 < 比 率 >	72	61	—	<94.9%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2017年10月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	3,852,407	94.6
コール・ローン等、その他	221,659	5.4
投資信託財産総額	4,074,066	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(3,997,169千円)の投資信託財産総額(4,074,066千円)に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=112.99円	1 カナダドル=90.67円	1 メキシコペソ=5.99円	1 ユーロ=133.48円
1 イギリスポンド=149.37円	1 スウェーデンクローネ=13.89円	1 デンマーククローネ=17.93円	1 オーストラリアドル=88.82円
1 香港ドル=14.47円	100 韓国ウォン=10.00円	1 南アフリカランド=8.34円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年10月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,074,066,993
コール・ローン等	216,593,374
株式(評価額)	3,852,407,811
未収入金	4,144,242
未収配当金	921,566
(B) 負債	14,534,223
未払解約金	14,534,105
未払利息	118
(C) 純資産総額(A-B)	4,059,532,770
元本	3,046,347,618
次期繰越損益金	1,013,185,152
(D) 受益権総口数	3,046,347,618口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,326円

<注記事項>

- ①期首元本額 4,854,472,554円
 期中追加設定元本額 64,257,548円
 期中一部解約元本額 1,872,382,484円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.3326円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

世界資源株ファンド	3,021,425,486円
資源インカム・プラス・ファンド(毎月決算型)	24,922,132円
合計	3,046,347,618円

○損益の状況 (2017年4月20日～2017年10月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	67,698,421
受取配当金	65,779,835
受取利息	158,829
その他収益金	1,777,941
支払利息	△ 18,184
(B) 有価証券売買損益	702,718,599
売買益	1,102,752,131
売買損	△ 400,033,532
(C) 保管費用等	△ 1,754,310
(D) 当期損益金(A+B+C)	768,662,710
(E) 前期繰越損益金	783,120,210
(F) 追加信託差損益金	9,846,411
(G) 解約差損益金	△ 548,444,179
(H) 計(D+E+F+G)	1,013,185,152
次期繰越損益金(H)	1,013,185,152

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。